

寄附の申込みの流れ

STEP
01

返礼品を選択（前橋市外のかたのみ）

各申込みサイトから、ご希望の返礼品を選択



STEP
02

使い道で、「前橋工科大学未来へつなごうプロジェクト」を選択

STEP
03

支払方法を選択
クレジットカードや銀行振込などの支払方法を選択してお支払

>>> お手元に返礼品が届きます！



返礼品



寄附金額に応じて、前橋市が太鼓判を押した逸品 約300種類からお選びいただけます。
※ 返礼品の内容は、変更となる場合があります。手続前に、再度ご確認ください。

お問い合わせ

詳しくは、大学事務局又は前橋市の担当課までお問い合わせください。

1 前橋工科大学事務局 総務課 財務係
〒371-0816 前橋市上佐鳥町460番地1
TEL:027-265-7351 FAX:027-265-3837
E-mail:jimu@maebashi-it.ac.jp

2 前橋市未来創造部 政策推進課 政策連携係 ふるさと納税担当
〒371-8601 群馬県前橋市大手町二丁目12番1号
TEL:027-898-6641 FAX:027-224-3003



～想いを寄附金に託して～
あたたかいご支援を
お願い申し上げます



公立大学法人

前橋工科大学

Maebashi Institute of Technology



前橋市の
「ふるさと納税」制度を活用！

前橋工科大学



未来へつなごうプロジェクト



返礼品をもらって
前橋工科大学を応援！



前橋市外にお住いのかたは、実質2,000円の自己負担でご寄附が可能
で、前橋市からの豪華な返礼品をお受け取りいただけます！

※ 前橋市内にお住まいのかたについては、返礼品はもらえませんが、
市外のかたと同様に税制上のメリットがございます。



ふるさと納税制度の概要

前橋工科大学では、前橋市の協力のもと、ふるさと納税による大学支援制度を令和元年11月から開始しました。自治体と連携したふるさと納税による大学支援は、関東の公立大学では本学が初の取組となります。いただいた寄附金は、学生支援、国際交流、地域貢献など、大学にとって必要不可欠な事業に活用させていただきます。

前橋工科大学が、これまで以上に地域に根ざし、全国に誇れる大学へと躍進していくため、皆様のあたたかいご支援・ご協力をお願い申し上げます。



税制上のメリット

ふるさと納税では、所得税及び住民税の優遇措置が受けられ、実質2,000円の自己負担でご寄附が可能です。※

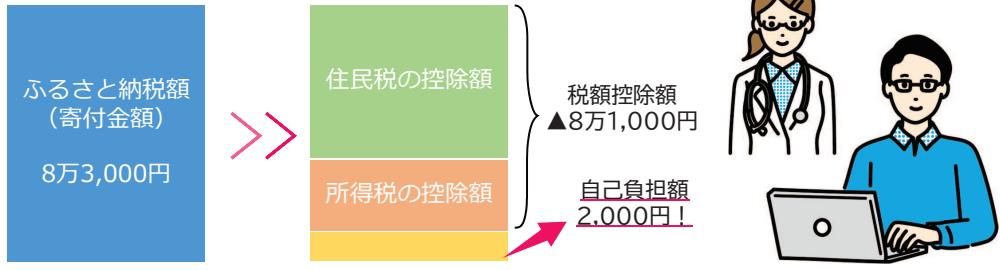
また、前橋市外に在住のかたについては、寄附金額に応じて、前橋市からの返礼品をお受け取りいただけます。

※ 総務省の「ふるさと納税ポータルサイト」では、給与収入と家族構成に応じた、全額控除されるふるさと納税額(年間上限)の目安が分かる試算シートが用意されています。

総務省 ふるさと納税   総務省「ふるさと納税ポータルサイト」

軽減例

本人の給与収入が700万円で、共働き&子ども1人(大学生)を扶養している場合
⇒全額控除されるふるさと納税額(年間上限)は、8万3,000円!




控除手続

寄附金控除の申請には、「ワンストップ特例制度」と「確定申告」の二つの方法があります。⇒もともと確定申告や住民税申告をする必要のないかたや、年間の寄附先が5自治体以内のかたについては、手続が簡単な「ワンストップ特例制度」がおすすめです!
※ ふるさと納税以外の確定申告が必要なかたや、年間の寄附先が6自治体以上のかたについては、確定申告が必要となります。




寄附の申込方法


1 さとふる new



2 ふるさとチョイス




3 楽天ふるさと納税



4 その他(郵送・FAX)

- 1 寄附申込書入手(前橋市HPからダウンロード or 電話で請求)
- 2 寄附申込書に必要事項を記入し、郵送又はFAXで前橋市に送付
- 3 申込書を確認後、前橋市が払込票を郵送
- 4 到着した払込票により、取扱金融機関から寄附金を納付



寄附金の活用

令和5年度は、皆様からいただいた寄附金を、電子書籍の購入、図書館への個別学習ブースの設置、学生会館であるメイビットホールへのPC充電用ロッカーの設置などの学生支援事業に活用させていただきました。また、4年ぶりの対面開催となった、こども科学教室の縁日企画として、スーパーボールすくいやヨーヨー釣りをを行うなど、地域貢献事業にも活用させていただきました。

